

53

【53期】NPO法人ドットジェイピー 活動報告書

2024 April __ 2024 September

もくじ

●目次	P3
●団体概要	P4-5

【インターシップ事業】

●参加学生データ	P7
●学生意識調査	P8
●受入議員・機関・団体データ	P9
●受入議員・機関・団体一覧	P10-13
●協力大学一覧	P14

【未来事業】

●未来国会2024	P17-21
●未来自治体	P22
●未来自治体リーダーシミュレーション	P23

【その他の事業・実績】

●書籍関連	P26
●メディア掲載実績	P27-28
●ご協賛企業一覧	P29

団体概要

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人ドットジェイピー	創業	1998年2月14日
通常表記	NPO法人ドットジェイピー	法人設立	2000年11月22日
英文表記	Dot-jp,NonprofitOrganization		

所在地

本部	〒102-0082 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオフィス麹町304
エリア	●北海道エリア ●宮城エリア ●山形エリア ●福島エリア ●栃木エリア ●茨城エリア ●東京エリア ●神奈川エリア ●愛知エリア ●三重エリア ●新潟エリア ●福井エリア ●関西エリア ●岡山エリア ●広島エリア ●香川エリア ●福岡エリア ●大分エリア ●長崎エリア ●熊本エリア ●宮崎エリア ●鹿児島エリア ●沖縄エリア

事業内容

1. インターンシップ・コーディネート事業
2. 地域活性化に関する諸フォーラム・セミナーの開催
3. 広報事業

目的

- ・大学生を主とした不特定多数の人に、衆議院議員、参議院議員並びに地方公共団体の議会の議員及び長（以下「議員」という。）、特定非営利活動法人など各種団体、行政機関および駐日外国公館などの公的団体のもとでのインターンシップを通じて実務研修を行わせ、もって社会学習の機会を付与し、社会教育の推進を図ること。
- ・国民の社会に対する興味を喚起し、もって議員選挙の投票率の向上を図ること。

前記の目的を達成するため、以下の種類の特定非営利活動を行う。

1. 社会教育の推進を図る活動
2. 情報化社会の発展を図る活動

「私もできる」を、私達がつくる。

思い込みでも、勘違いでもいい。この国を、世の中を、もっとよくしたい、その気持ちと行動さえあれば、誰だって世界を変える立役者になれる。だから、ドットジェイピーはつくりたい。

各界のスペシャリストや仲間とつながることで、「私もできる」と思える、たくさんの瞬間を。

そして、あなたが世の中の課題を改善へと導く未来を。

期待してほしい、想像を超えていく自分に。

団体概要

代表者

佐藤 大吾(理事長)

役員

役員	理事 佐藤 大吾 (理事長)	キャビネット	山田 拓
	理事 水谷 正美 (副理事長)		佐藤 翔太
	理事 村崎 浩史		大川 真司
	理事 松永 英也 (事務局長兼任)		大竹 祐登
	理事 木村 亮		大井 健史
監事 名和 道紀 (公認会計士・名和会計事務所)	伏見 晃一		
事務局長	松永 英也		中山 智貴
事業局長	石原田 拓郎		儘田 秋水
評議員	石田 芳弘 (至学館コミュニケーション研究所 客員教授)		大濱 暢祐
	後 房雄 (愛知大学地域政策学部 教授)		黒岩 大輝
	倉田 薫 (関西大倉学園 理事長)		前田 一帆
	河内山 哲朗 (一般社団法人 日本ユーザビリティ医療情報化推進協議会 代表理事)		川原 功也
	竹下 譲 (自治体議会政策学会 会長)		小山 智加
	橋本 大二郎 (テレビ番組キャスター)		児玉 峻太郎
	穂坂 邦夫 (NPO法人地方自立政策研究所代表)		山野 裕聖
特別顧問	山内 直人 (大阪大学国際公共政策研究科教授)	津端 莉那	
	与良 正男 (政治ジャーナリスト/毎日新聞専門編集委員)	林田 光生	
	松野 豊 (一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所 代表理事)	佐多 陽花	
顧問	友田 景 (株式会社ビズデザイン大阪 代表取締役)	小保方 ひまわり	
	本田 勝裕 (キャリアソリューションズ)	柿沼 泉吹	
	吉山 勇樹 (株式会社ハイブリットコンサルティング 代表取締役CEO)		

学生スタッフ

北海道、宮城、山形、福島、栃木、茨城、東京、神奈川、愛知、三重、新潟、福井、関西、岡山、広島、香川、福岡、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄、23エリア合計で、約460名。

※()内は、2024年9月30日現在のものです。

ソーシャル・インターンシップ

●『明日を考える。自分を考える』 ～議員・首長インターンシップ

みんなにとって幸せな明日を。政治はそんな思いからできている。
そう、政治は特別なものではなく、すべて自分の明日につながっている。
それだけに、日々これからに思い巡らせる、議員たちの熱量を体感して得るものは大きい。
自分と社会とのつながりを身をもって知る。明日のことを人まかせにしない、
考えた先に、新しい行動や挑戦が生まれる。

●『問いかける、「世界ではどうか」。』 ～大使館・国際機関インターンシップ

その答えが、正解だとは限らない。「世界から見た日本」を意識したとき、
思いもしなかった答えにたどり着く。国が変われば、視点や価値も変わる。
だからこそ、世界の人々とのつながり、リアルに、各国の文化や社会にふれることで、
あらためて気づかされる日本がある。
「世界ではどうか」自問するたびに、目の前の可能性も、自分の視界も広がっていく。

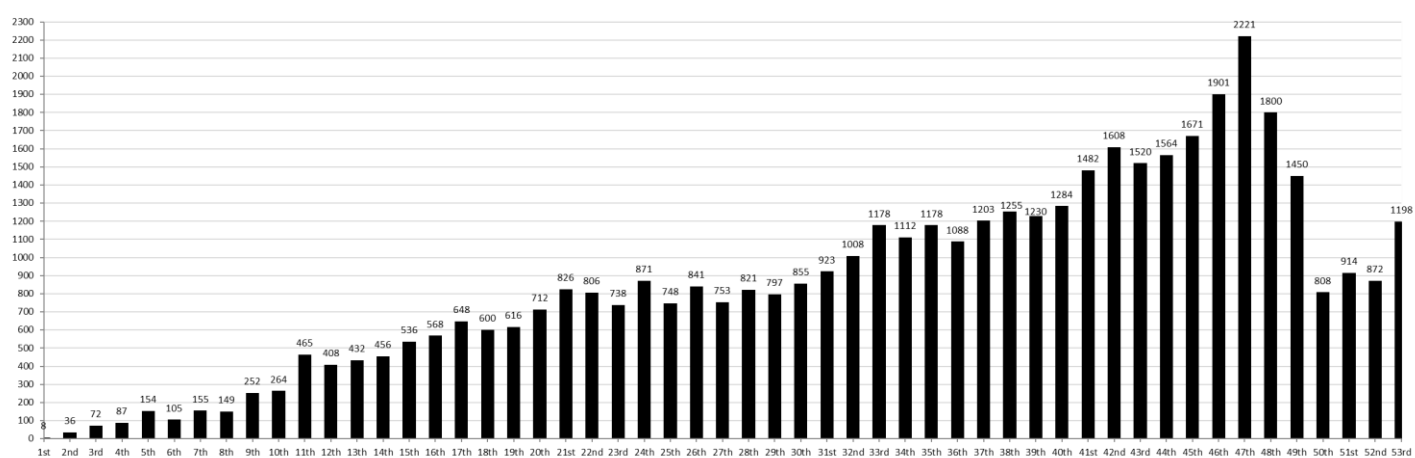
●『知ることから、世の中は動き出す。』 ～NPO・NGOインターンシップ

紛争、子どもの貧困、地域格差 ……なぜそれらの問題は起きるのか。
理解しようとすることから、社会を変える行動がはじまる。
NPOでの経験は、自分にだって、できることがあるという手応えをもたらし、
行動への背中を押す。
自分が動き出すことで、世の中は動き出す。

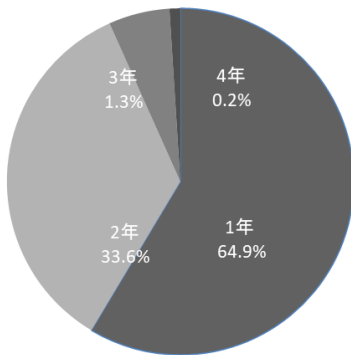
参加学生データ

第53期 参加学生数:1198名

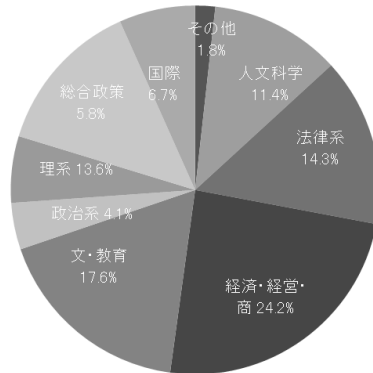
参加学生数推移



学年別参加割合



学部別参加割合



【累計】参加学生数上位大学 *()内の数字は、過去累計のインターンシップ参加者数

総合

関西学院(1833) / 立命館(1805) / 同志社(1683) / 東北学院(1277) / 明治(1227)
 慶應義塾(1222) / 熊本県立 (1130) / 中央(1047) / 南山(1034) / 北海学園 (982)
 早稲田(881) / 九州(849) / 筑波 (830) / 関西 (804) / 福島 (785) / 山形(757)

エリア別

【北海道】 北海学園(990)/北海道(401)/小樽商科(187)/北星学園(153)
 【東北】 東北学院(1244)/福島 (784)/山形(742)/東北(375)/東北福祉 (323)
 【関東】 慶應義塾(1160)/明治(1150)/中央(990)/早稲田(837)/筑波 (766)
 【北陸】 新潟(57)/金沢(25)/福井(16)/福井県立(3)
 【東海】 南山(1008)/三重(787)/中京(431)/名古屋(360)/名城(127)
 【関西】 関西学院(1756) / 立命館 (1707) / 同志社 (1626) / 関西 (802)
 【中国四国】 広島(683) / 岡山(439) / 香川(308) / 広島修道(284)
 【九州】 熊本県立(1107) / 九州 (819) / 熊本学園 (586) / 北九州市立 (557)

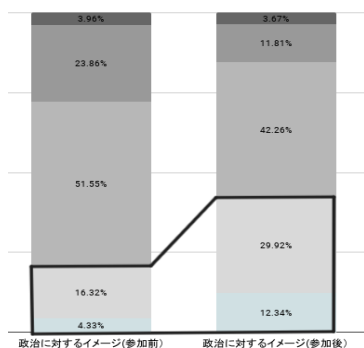
※総合の参加者数には複数支部でのインターン参加者も含むため、支部別の参加者数との間にずれがある場合がございます。

学生意識調査

政治に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が20.65%だが、インターンシップ参加後は42.26%に。

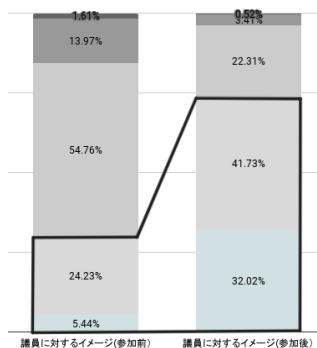
※有効回答人数:809



議員に対するイメージ

インターンシップ参加前は、「良い」「どちらかといえば良い」の比率が29.67%だが、インターンシップ参加後には73.75%に。

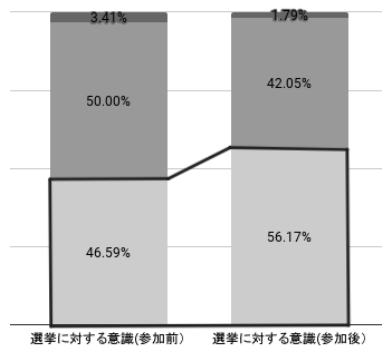
※有効回答人数:809



選挙に対する意識

インターンシップ参加前は「必ず選挙に行く」の比率が46.59%だが、インターンシップ後は56.17%に。インターンシップを通じて学生の選挙に対する意識が向上している。

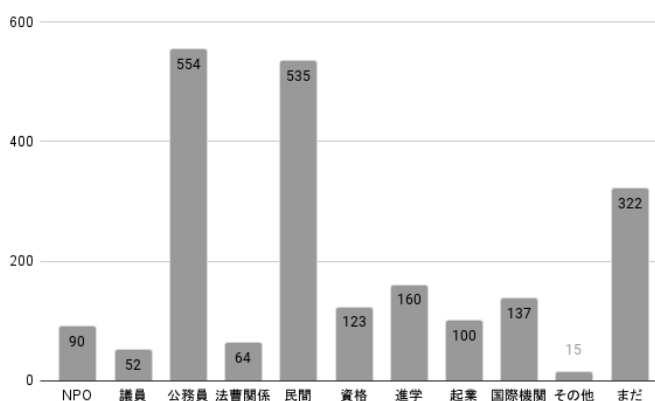
※有効回答人数:1350



希望進路

- 1.NPO・NGO
- 2.議員
- 3.公務員
- 4.法曹関係(弁護士・検察官・裁判官)
- 5.民間企業勤務
- 6.資格業(医師・税理士など)
- 7.進学・研究者
- 8.起業
- 9.国際機関(国連など)勤務
- 10.その他
- 11.まだ考えられていない

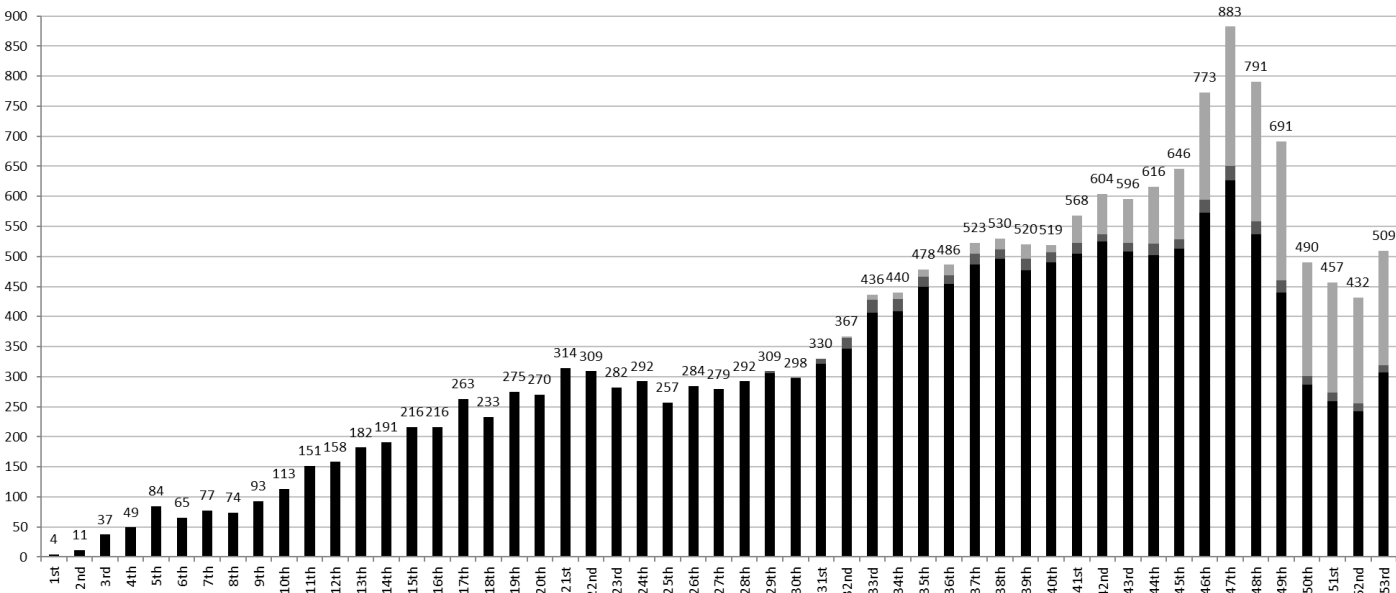
※有効回答人数:2152(複数回答)



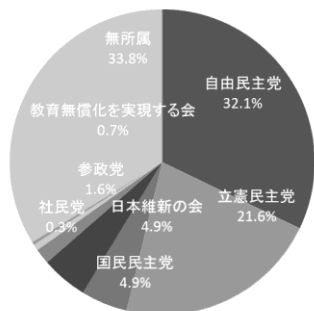
受入議員・機関・団体データ

第53期 受入議員・機関・団体数:509クライアント

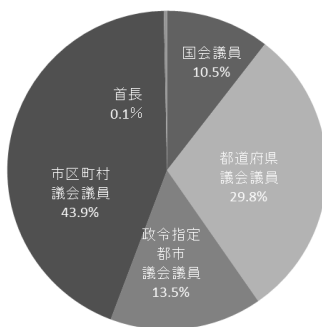
受入議員・機関・団体数推移



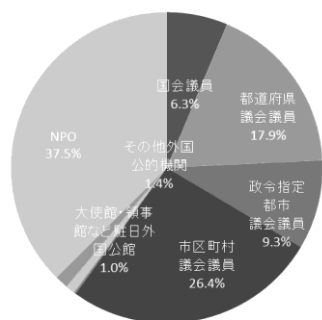
政党別受入議員数(当期)



区分別受入議員数(当期)



区分別全体受入数(当期)



首長インターンシッププログラム一覧

ドットジェイピーでは、議員インターンシッププログラムの運営で蓄積したノウハウを生かし、議員事務所だけでなく、知事や市長、地方自治体などの業務を理解するための体験プログラムを提供しております。

過去実施首長・自治体一覧(敬称略)

梶原拓(岐阜県知事) / 橋本大二郎(高知県知事) / 石田芳弘(愛知県犬山市長) / 佐護彰(愛知県日進市長) / 門川大作(京都府京都市長)
 倉田薫(大阪府池田市長) / 田中誠太(大阪府八尾市長) 北口寛人(兵庫県明石市長) / 白井文(兵庫県尼崎市長)
 蕨本吉秀(兵庫県三木市長) / 河内山哲朗(山口県柳井市長) / 幸山政史(熊本県熊本市長) / 成澤廣修(東京都文京区長)
 山田宏(東京都杉並区長) / 井崎義治(千葉県流山市長) / 中村法道(長崎県知事) / 松崎秀樹(千葉県浦安市長)
 藤井浩人(岐阜県美濃加茂市長) / 小笠原春一(北海道登別市長) / 菅原章嗣(北海道喜茂別町長) / 熊谷俊人(千葉県千葉市長)
 小泉一成(千葉県成田市長) / 武廣勇平(佐賀県上峰町長) / 大石正行(北海道鶴居村長) / 徳永哲雄(北海道弟子屈町長)
 照井誉之介(北海道江差町長) / 宮谷内留雄(北海道蘭越町長) / 山本進(北海道東神楽町長) / 松岡市郎(北海道東川町長)
 谷一之(北海道下川町長) / 松岡隼人(熊本県人吉市長) / 秋葉就一(千葉県八千代市長) / 川上満(北海道平取町長)
 神達岳志(茨城県常総市長) / 崎田恭平(宮崎県日南市長) / 南出賢一(大阪府泉大津市長) / 越田謙治郎(兵庫県川西市長)
 佐藤弥斗(神奈川県座間市長) / 石丸伸二(広島県安芸高田市長) / 大野もとひろ(埼玉県知事) / 本村賢太郎(神奈川県相模原市長)
 樋口高顕(東京都千代田区長) / 永山由高(鹿児島県日置市長) / 上野俊市(鹿児島県さつま町)

※()内は受入当時のものです。

53期全国受入議員・機関・団体一覧 ①

※()内は受入当時のものです

北海道	都道府県議会	池端英昭(無所属) / 木葉淳(立憲民主党) / 黒田栄継(自由民主党) / 佐々木大介(自由民主党) 武田浩光(立憲民主党) / 鶴間秀典(無所属) / 渊上綾子(立憲民主党) / 松山丈史(立憲民主党) 水間健太(自由民主党)
	政令指定都市議会	五十嵐徳美(自由民主党) / 漆原直子(立憲民主党) / 恩村健太郎(立憲民主党) / 川田匡桐(自由民主党) 北村光一郎(自由民主党) / 篠田江里子(立憲民主党) / 波田大専(日本維新の会) / 藤田稔人(自由民主党) 村上ゆうこ(立憲民主党) / 山田洋聡(自由民主党)
	市区町村議会	猪股美香(無所属) / 岡英彦(無所属) / 柏野大介(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会 特定非営利活動法人 さっぽろ自由学校「遊」 / 特定非営利活動法人 おーるまいてい 特定非営利活動法人 教育支援協会北海道 / 特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター 特定非営利活動法人 ezorock / 特定非営利活動法人 手と手 / 特定非営利活動法人 はる 一般社団法人 ヒューマンハーバー別海
宮城	国会	秋葉賢也(自由民主党)
	都道府県議会	阿部眞喜(無所属) / 遠藤隼人(自由民主党)
	政令指定都市議会	猪又隆広(自由民主党) / 猪股由美(立憲民主党) / 郷古正太郎(無所属) / 佐々木心(自由民主党) 貞宗けんじ(立憲民主党) / 内藤良介(自由民主党) / 村岡たかこ(自由民主党)
	市区町村議会	小玉仁志(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 メディアージ / 特定非営利活動法人 COLLAWAKE 特定非営利活動法人 MIYAGI子どもネットワーク / 特定非営利活動法人 子育て応援団ゆうわ 特定非営利活動法人 みやぎ発達サポートネット
山形	都道府県議会	伊藤香織(自由民主党)
	市区町村議会	荒井拓也(立憲民主党) / 古山悠生(無所属) / 秋葉晶子(自由民主党) / 遠藤明子(無所属) 遠藤隆一(無所属) / 高橋千夏(無所属) / 竹田正樹(無所属) / 鳥海隆太(無所属) / 成澤和音(無所属) 渡部秀樹(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 赤とんぼ / 特定非営利活動法人 学童保育所しゃぼん玉クラブ 特定非営利活動法人 あゆみやまびこ共に育つ会 / 特定非営利活動法人 から・ころセンター
福島	国会	亀岡偉民(自由民主党) / 馬場ゆうき(立憲民主党)
	都道府県議会	佐藤徹哉(自由民主党) / 先崎温容(自由民主党)
	市区町村議会	遠藤利子(無所属) / 加藤漢太(自由民主党) / 菅野喜明(無所属) / 佐藤眞也(無所属) 宍戸一照(自由民主党) / 根本雅昭(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 青空保育たけの子 / 特定非営利活動法人 VIDA / 特定非営利活動法人 Lotus 特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 会津 / 特定非営利活動法人 広野みかんクラブ 特定非営利活動法人 わくわく / 特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 郡山 特定非営利活動法人 宙(そらの仲間たち) / 特定非営利活動法人 すかがわ子育てネットワークTUNAGU 特定非営利活動法人 富岡町3・11を語る会 公益財団法人 福島県文化振興財団 文化財センター白河館
栃木	国会	藤岡隆雄(立憲民主党)
	市区町村議会	苅部勉(無所属) / 栗原収(自由民主党) / 末吉利啓(自由民主党) / 長谷川武士(自由民主党) 早川貴光(立憲民主党) / 横須賀咲紀(立憲民主党)
茨城	市区町村議会	池田悠紀(参政党) / 萩谷慎一(立憲民主党) / 綿引健(無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 水戸子どもの劇場 / 特定非営利活動法人 フードバンク茨城 水戸支部 特定非営利活動法人 グラウンドワーク笠間 / 特定非営利活動法人 コミュニティNETひたち 特定非営利活動法人 未来ネットワークひたちなか・ま / 特定非営利活動法人 セカンドリーグ茨城
沖縄	市区町村議会	大山たかお(自由民主党) / 又吉亮(無所属)

53期全国受入議員・機関・団体一覧 ②

※()内は受入当時のものです

東京	国会	江田憲司(立憲民主党) / 大島敦(立憲民主党) / 落合貴之(立憲民主党) / 神谷宗幣(参政党) 城井崇(立憲民主党) / 源馬謙太郎(立憲民主党) / 櫻井周(立憲民主党) / 末松義規(立憲民主党) 辻清人(自由民主党) / 手塚仁雄(立憲民主党) / 中谷一馬(立憲民主党) / 長島昭久(自由民主党) 柳ヶ瀬裕文(日本維新の会) / 山田美樹(自由民主党)
	都道府県議会	風間ゆたか(立憲民主党) / 漢人あきこ(無所属) / 小山有彦(無所属) / 菅原直志(無所属) 鈴木烈(立憲民主党) / 関口健太郎(立憲民主党) / 成清梨沙子(無所属) / 浜中のりかた(自由民主党) 宮崎吾一(自由民主党) / 宮瀬英治(立憲民主党) / 本橋弘隆(無所属)
	市区町村議会	青柳雅之(立憲民主党) / 有里真穂(自由民主党) / 石飛香織(無所属) / 上田由紀子(無所属) 榎本あゆみ(国民民主党) / 岡田勇一郎(自由民主党) / 小倉聖彦(無所属) / 小幡健太郎(立憲民主党) 門脇翔平(立憲民主党) / 金井ひろし(立憲民主党) / 菅野静華(参政党) / 木村あきひろ(自由民主党) 木目田英男(自由民主党) / 久家繁(立憲民主党) / 鈴木綾子(無所属) / 関根ジロー(立憲民主党) 箇部誠弥(無所属) / 高橋元気(無所属) / 高橋まきこ(無所属) / 富田健嗣(立憲民主党) 永井みつる(日本維新の会) / 八田一彦(無所属) / 花澤昭信(無所属) / 原田竜馬(立憲民主党) 堀吉彰(無所属) / 松岡あつし(自由民主党) / 松平雄一郎(自由民主党) / 松本光博(日本維新の会) 宮原りえ(立憲民主党) / 森本せいや(無所属) / 山野井つよし(立憲民主党)
	NPO団体 各国公的機関	コンボ共和国大使館 / スペイン大使館 / ベネズエラ・ボリバル共和国大使館 / メキシコ合衆国大使館 駐日エルサルバドル共和国大使館 / 日本アゼルバイジャン商工会議所 / 在日イタリア商工会議所 在日ポーランド商工会議所 / ウガンダ政府観光局 日本事務所 / コロンビア大使館 通商部 チェコ政府観光局 / 公益財団法人 オイスカ / 一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク 認定特定非営利活動法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN 認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK / 認定特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 認定特定非営利活動法人 エンパワメントかながわ / 認定特定非営利活動法人 原子力資料情報室 認定特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 認定特定非営利活動法人 神奈川子ども未来ファンド 特定非営利活動法人 ファクトチェック・イニシアティブ / 特定非営利活動法人 遊び・文化NPO 小金井こらぼ 特定非営利活動法人 JFCネットワーク / 特定非営利活動法人 あっちこっち / 特定非営利活動法人 CMC 特定非営利活動法人 東京コミュニティスクール / 特定非営利活動法人 こどもの木 特定非営利活動法人 オンザロード東京事務局 / 特定非営利活動法人 環境持続社会研究センター JACES 特定非営利活動法人 ブリッジエーシアジャパン / 特定非営利活動法人 ICA文化事業協会 特定非営利活動法人 電線のない街づくり支援ネットワーク 東京支部 特定非営利活動法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)
神奈川県	首長	もとむら賢太郎(無所属)
	国会	早稲田ゆき(立憲民主党)
	都道府県議会	菅原暉人(立憲民主党) / 須田こうへい(立憲民主党) / 永田磨梨奈(自由民主党) / 柗晴太郎(自由民主党)
	政令指定都市議会	風間麻美(立憲民主党) / 黒川勝(自由民主党)
	市区町村議会	石川麻央(自由民主党)
愛知県	国会	熊田裕通(自由民主党) / 田中健(国民民主党)
	都道府県議会	河合洋介(立憲民主党) / 黒田太郎(国民民主党) / 富田昭雄(国民民主党) / 南部文宏(自由民主党) 福田喜夫(国民民主党)
	政令指定都市議会	大島英勲(日本維新の会) / 松谷清(無所属)
	市区町村議会	岩出和也(無所属) / 白井えり子(無所属) / 藤田裕喜(自由民主党) / 舟橋よしえ(無所属) 毛利尚義(日本維新の会) / 森耕治(自由民主党) / 山田久美(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 こどもNPO / 特定非営利活動法人 アスクネット / 特定非営利活動法人 シェイクハンズ 特定非営利活動法人 子育て支援のNPOまめっこ
三重	市区町村議会	岩脇圭一(立憲民主党) / 森遥香(無所属) / 保田勝平(自由民主党)
新潟	政令指定都市議会	伊藤健太郎(自由民主党) / 内山航(自由民主党) / 小野照子(自由民主党) / 小柳聡(無所属) 野口光晃(日本維新の会) / 東村里恵子(自由民主党) / 深谷成信(日本維新の会)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 新潟ユニバーサルスポーツ・文化推進協会 特定非営利活動法人 スペースBe 新大前店 / 特定非営利活動法人 身寄りなし問題研究会
福井	都道府県議会	中村綾菜(無所属) / 山岸みつる(無所属)
	市区町村議会	後藤寿和(無所属) / 林豊夏(無所属) / 三上寛了(無所属)

53期全国受入議員・機関・団体一覧 ③

※()内は受入当時のものです

	国会	泉健太(立憲民主党) / 遠藤良太(日本維新の会) / 北神圭朗(無所属) / 櫻井周(立憲民主党) 住吉寛紀(日本維新の会) / 徳永久志(教育無償化を実現する会) / 前原誠司(教育無償化を実現する会) 山井和則(国民民主党)	
	都道府県議会	青山暁(日本維新の会) / 河井昭成(国民民主党) / 齊藤真大(日本維新の会) / 須田旭(自由民主党) 中田英一(立憲民主党) / 中田慎也(自由民主党)	
	政令指定都市議会	あわはら富夫(無所属) / 江村理紗(無所属) / かじ幸夫(立憲民主党) / 片桐直哉(無所属) 西哲史(無所属) / 洲上猛志(無所属)	
	市区町村議会	市橋拓(無所属) / 川村与志人(無所属) / たかのしん(無所属) / 田中正剛(自由民主党) / 反甫旭(自由民主党) 富田達也(無所属) / 中山ゆうすけ(日本維新の会) / 道端俊彦(無所属) / 山口克浩(無所属)	
関西	NPO団体 各国公的機関	在日フランス商工会議所 関西デスク 一般社団法人 フリンジシアターアソシエーション / 公益財団法人 大阪国際交流センター 認定特定非営利活動法人 FaSoLabo京都 / 認定特定非営利活動法人 びわこ豊穰の郷 認定特定非営利活動法人 くさつ未来プロジェクト / 認定特定非営利活動法人 加茂女 認定特定非営利活動法人 出発(たびだち)のなかまの会 / 認定特定非営利活動法人 トウギャザー 特定非営利活動法人 明日の京都 文化遺産プラットフォーム / 特定非営利活動法人 ゆに 特定非営利活動法人 音の風 / 特定非営利活動法人 木野環境 / 特定非営利活動法人 green grass 特定非営利活動法人 市民活動サークルえん / 特定非営利活動法人 ひとつひとつ 特定非営利活動法人 ハーモニーきょうと / 特定非営利活動法人 コンシューマーズ京都(京都消団連) 特定非営利活動法人 アンダンテ農園 / 特定非営利活動法人 地域環境デザイン研究所ecotone 特定非営利活動法人 こころのはな / 特定非営利活動法人 青少年自立援助センターブルーム 特定非営利活動法人 うだ夢創の里 / 特定非営利活動法人 京都地球温暖化防止府民会議 特定非営利活動法人 電線のない街づくり支援ネットワーク 大阪本部 特定非営利活動法人 地域の家 / 特定非営利活動法人 いごっそう / 特定非営利活動法人 Reframe 特定非営利活動法人 キャリア・サポートみらい / 特定非営利活動法人 奈良地域の学び推進機構 特定非営利活動法人 おひさまひろば / 特定非営利活動法人 グッドネーバーズ・ジャパン 大阪事務所 特定非営利活動法人 奈良地域の学び推進機構 / 特定非営利活動法人 ジョイフル 特定非営利活動法人 愛のまちエコ倶楽部 / 特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ 特定非営利活動法人 YASUほほえみクラブ / 特定非営利活動法人 Sports Kids Station 特定非営利活動法人 Deep People / 特定非営利活動法人 場とつながりの研究センター 特定非営利活動法人 Co.to.hana / 特定非営利活動法人 志塾フリースクールラシーナ 特定非営利活動法人 びよびよ会 / 特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン 特定非営利活動法人 北摂こども文化協会 / 特定非営利活動法人 ロジカ・アカデミー 特定非営利活動法人 レイパス 大阪南校 / 特定非営利活動法人 イー・ビーイング 特定非営利活動法人 CPAO / 特定非営利活動法人 LIC / 特定非営利活動法人 シンフォニー 特定非営利活動法人 バイオマス丹波篠山 / 特定非営利活動法人 やんちゃんこ 特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議 / 特定非営利活動法人 TOPO 特定非営利活動法人 Oneself / 特定非営利活動法人 アバンセ / 特定非営利活動法人 夢コネクト 特定非営利活動法人 神戸西助け合いネットワーク / 特定非営利活動法人 学遊	
	都道府県議会	大塚愛(無所属) / 鈴木一史(立憲民主党) / 高橋徹(国民民主党)	
	政令指定都市議会	高橋雄大(無所属)	
	市区町村議会	藤井昭佐(無所属)	
	岡山	国会	新谷正義(自由民主党)
		都道府県議会	伊藤英治(自由民主党) / 恵飛須圭二(自由民主党) / 柿本忠則(立憲民主党) / 高田稔(無所属) 鷹廣純(立憲民主党) / 村上栄二(無所属)
		政令指定都市議会	木村唯(自由民主党) / 丸山幸一郎(国民民主党)
		市区町村議会	今田佳男(無所属) / 岩崎和仁(無所属) / 大田祐介(無所属) / 喜田紘平(無所属) / 木村輝江(無所属) 木村素子(無所属) / 正田洋一(無所属) / 鈴木英士(無所属) / 鍋島勢理(無所属) / 山田学(参政党) 吉屋智晴(無所属)
		NPO団体	特定非営利活動法人 これからの学びネットワーク / 特定非営利活動法人 湯来観光地域づくり公社 特定非営利活動法人 ひろしま自然学校 / 特定非営利活動法人 まちづくりコミュニティデザイン研究所 特定非営利活動法人 尾道空き家再生プロジェクト / 特定非営利活動法人 こどもステーション 特定非営利活動法人 地域福祉活動支援協会人間大好き 特定非営利活動法人 あいびい / 特定非営利活動法人 アニマルセラピー協会
	広島	都道府県議会	植田真紀(無所属) / 小泉敦(無所属) / 山本悟史(国民民主党)
		市区町村議会	大西哲也(無所属) / 川崎泰史(国民民主党) / 三好東曜(無所属) / 山口大輔(国民民主党) 米田優(国民民主党) / 若谷修治(自由民主党)
		NPO団体	特定非営利活動法人 アーキペラゴ / 公益財団法人 オイスカ 四国支部 認定特定非営利活動法人 さぬきっずコムシアター
	香川	都道府県議会	植田真紀(無所属) / 小泉敦(無所属) / 山本悟史(国民民主党)
市区町村議会		大西哲也(無所属) / 川崎泰史(国民民主党) / 三好東曜(無所属) / 山口大輔(国民民主党) 米田優(国民民主党) / 若谷修治(自由民主党)	
NPO団体		特定非営利活動法人 アーキペラゴ / 公益財団法人 オイスカ 四国支部 認定特定非営利活動法人 さぬきっずコムシアター	

53期全国受入議員・機関・団体一覧 ④

※()内は受入当時のものです

福岡	国会	鬼木誠(自由民主党) / 城井崇(立憲民主党)
	都道府県議会	青木一功(自由民主党) / 後藤香織(立憲民主党) / 仁戸田元氣(立憲民主党) / 原中誠志(立憲民主党) / 福地幸子(無所属) / 守谷正人(国民民主党) / 山本耕一(立憲民主党) / 吉村悠(自由民主党)
	政令指定都市議会	有田絵里(日本維新の会) / 井上真吾(無所属) / 井上麻衣(立憲民主党) / 奥村直樹(無所属) / 田中しんすけ(立憲民主党) / 田中崇史(立憲民主党) / 吉田幸正(自由民主党)
	市区町村議会	伊場勇(自由民主党) / 上野崇之(立憲民主党)
	NPO団体	公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・福岡 特定非営利活動法人 NGO福岡ネットワーク / 特定非営利活動法人 はあとスペース 特定非営利活動法人 サンシャインフォーラム福岡 / 特定非営利活動法人 門司赤煉瓦倶楽部 特定非営利活動法人 改革プロジェクト / 特定非営利活動法人 光楽園 / 特定非営利活動法人 わくわーく 特定非営利活動法人 下関子ども・子育てネット / 特定非営利活動法人 Scuola dei Bambini 特定非営利活動法人 シュタイナー&モンテッソーリー・アカデミー
大分	市区町村議会	安部一郎(自由民主党) / 石田強(日本維新の会) / 宇都宮陽子(立憲民主党) / 塩手悠太(無所属)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 地域の宝育成支援センター / 特定非営利活動法人 SAVASPORTS CLUB
長崎	都道府県議会	浅田眞澄美(自由民主党) / 坂本浩(社会民主党) / 白川鮎美(立憲民主党) / 虎島泰洋(自由民主党) / 中村泰輔(国民民主党) / 山村健志(自由民主党)
	市区町村議会	青山昭広(無所属) / 柿田正(自由民主党) / 澤勢瑞城(自由民主党) / 平たけし(無所属) / 高橋佳子(無所属) / 田山藤丸(自由民主党) / 都留康敏(無所属) / 村崎浩史(自由民主党) / 森さよへい(無所属) / 山崎猛(自由民主党)
	NPO団体	特定非営利活動法人 環境カウンセリング協会长崎 / 特定非営利活動法人 心澄 特定非営利活動法人 ラボール諫早 / 特定非営利活動法人 元気っ子クラブ ファイト
熊本	都道府県議会	岩田智子(無所属) / 斎藤陽子(自由民主党) / 杉脇ミカ(自由民主党) / 立山大二郎(自由民主党) / 南部隼平(自由民主党) / 溝口幸治(自由民主党)
	政令指定都市議会	瀬尾誠一(無所属) / 田中敦朗(自由民主党)
	市区町村議会	古川智子(自由民主党) / 山中惣一郎(無所属) / 今中真之助(無所属) / 澤田雄二(無所属) / 橋本貴喜(自由民主党) / 山本敬晃(無所属)
	NPO団体	特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・熊本 / 特定非営利活動法人 RyuSun 特定非営利活動法人 桜木ふれあいスポーツクラブ / 特定非営利活動法人 スポレク・エイト 特定非営利活動法人 在宅就労支援事業団 / 特定非営利活動法人 熊本福祉会 特定非営利活動法人 でんでん虫の会 / 特定非営利活動法人 子育て支援ワーカーズペペペらん 特定非営利活動法人 みらいけあ / 特定非営利活動法人 熊本マンガミュージアムプロジェクト 特定非営利活動法人 くまもと未来ネット / 特定非営利活動法人 NPOこどもサポート・みんなのおうち 特定非営利活動法人 ひかるつめくさ / 特定非営利活動法人 NCK / 特定非営利活動法人 えん 特定非営利活動法人 もやいの丘 / 特定非営利活動法人 子育て談話室 / 特定非営利活動法人 おーさあ 特定非営利活動法人 子育ての森 / 特定非営利活動法人 せいしとらんし熊本
宮崎	国会	渡辺創(立憲民主党)
	都道府県議会	川添博(自由民主党) / 黒岩保雄(無所属) / 日高陽一(自由民主党) / 二見康之(自由民主党) / 本田利弘(自由民主党) / 丸山裕次郎(自由民主党) / 山内一徳(自由民主党) / 山口俊樹(自由民主党) / 脇谷のりこ(無所属)
	市区町村議会	黒田奈々(立憲民主党) / 鈴木和枝(自由民主党) / 高山秀明(自由民主党) / 時任砂織(自由民主党) / 徳重淳一(立憲民主党) / 中村鉄兵(自由民主党)
	NPO団体	一般財団法人 こゆ地域づくり推進機構 / 一般社団法人 宮崎文化本舗 特定非営利活動法人 Swing-By / 特定非営利活動法人 のびーの宮崎 特定非営利活動法人 みやざき男女共同参画推進機構
鹿児島	国会	宮路拓馬(自由民主党)
	都道府県議会	伊藤浩樹(自由民主党) / 岩重礼(自由民主党) / 宇都恵子(立憲民主党) / 小川みさ子(無所属) / 柴立鉄平(自由民主党) / 宝来良治(自由民主党)
	NPO団体	認定特定非営利活動法人 かごしまアートネットワーク / 特定非営利活動法人 チャトン 特定非営利活動法人 たけのこキッズ / 特定非営利活動法人 桜島ミュージアム 特定非営利活動法人 かごしまコネクションズ / 特定非営利活動法人 ハッピー 特定非営利活動法人 かごしま子どもと自然研究所 / 特定非営利活動法人 あまみ紬人 特定非営利活動法人 あんじゅりあん / 特定非営利活動法人 エコサポートTGAL 特定非営利活動法人 鹿児島県有機農業協会 特定非営利活動法人 ともいき / 特定非営利活動法人 地域サポートよしのねぎぼうず

協力大学一覧

議員インターンシップの普及促進のために、各地の大学にご協力をいただいております。

協力形態説明

- ・単位認定 認定に手続きについては、直接大学にお問い合わせください。
- ・告知 ビラ配布許可、ポスター掲示許可、授業での告知協力など。

【単位認定】

●北海道
北海学園大学
法学部
札幌学院大学
法学部
小樽商科大学

●関東
國學院大学
法学部 法律学科政治専攻

●関西
関西学院大学
法学部
大和大学
社会学部 政治経済学部

●中国
広島大学
法学部

●福岡
九州産業大学
商学部

【告知協力】

●北海道
北海学園大学
法学部
小樽商科大学
北海学園大学
北海道大学

●関東
東洋学園大学
キャリアセンター
目白大学
メディア学部
目白大学
短期大学部 ビジネス社会学科

●中国
広島大学
法学部
福山市立大学
都市経営学部



未来事業

『日本が終わってるなんて誰が決めた』

未来事業部は「未来自治体」と「未来国会」を運営しております。

「未来国会」は『もし自分が総理大臣だったら国家予算をどのように作るか』、

「未来自治体」は『もし自分が首長だったら自治体予算をどのように作るか』というテーマで、

時代を担う若者(主に大学生)が未来の国家や街のビジョンを掲げ、

それを政策・予算にまで落とし込み、

「若者らしい斬新かつ、現実性を備えた夢」をコンテスト形式で競い合う提案型プログラムです。

国家予算をあなたが作る。

未来国会

若者による国家デザインコンテスト

地域の未来をあなたが作る。

未来自治体

若者による自治体デザインコンテスト

jp
japan produce.

未来国会2024

■開催概要

- ・催事名 : 未来国会2024
- ・開催期間 : 2024年8月～9月
- ・エントリー : 30歳以下の若者約1000名/400チーム
- ・開催場所 : 全国決勝大会は国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホールにて対面開催
- ・観覧者 : 観覧者約200名

■全国決勝大会ゲスト(敬称略)



高見康裕氏
衆議院議員
自由民主党青年局学生部長



杉尾秀哉氏
参議院議員
立憲民主党
ネクスト内閣府担当大臣



与良正男氏
政治ジャーナリスト
毎日新聞客員編集委員
NPO法人ドットジェイピー
特別顧問



田幸大輔氏
政策分析ネットワーク事務局長/
政策メディア編集長

■後援



総務省



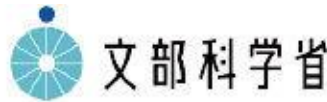
法務省



外務省



財務省



文部科学省



厚生労働省



農林水産省



経済産業省



国土交通省



環境省



防衛省



こども家庭庁

未来国会2024

参加者情報

参加者所属大学

東北学院大学・山形大学・福島大学・茨城大学・筑波大学・東洋大学・早稲田大学・東京大学
明治大学・日本大学・専修大学・三重大学・中京大学・立命館大学・関西大学・関西学院大学・広島大学
・香川大学・九州大学・長崎県立大学・熊本県立大学・宮崎公立大学・鹿児島大学 など

未来国会2024 優勝【熊本大会選出 チームインパクト】 プラン1-4

エリア	チーム名
熊本エリア	インパクト
<p>政策立案まとめ(目次)</p> <p>チームのビジョン・数値・予算をまとめるシートです。 細かい内容については、ノートに詳細の注釈をご確認ください。</p>	
30年後の理想像	<p>ビジョン</p> <p>地球のエイジングケア</p> <p>問題(理想と現状のギャップ)</p> <p>観光地・路上ごみ ゴミ処理問題 海洋ゴミ</p>
現状	
本年	<p>問題解決のための打ち手をもつどのように実行するか(ロードマップ)</p> <p>路上・観光地ごみ ゴミ処理問題 海洋ゴミ</p>
10年後	<p>日本の自動車会社はScarの開発 デジタル化ゴミ箱の設置 海のゴミ箱 SEADIN 閉鎖水域のゴミ SWELTOWER の設置</p>
20年後	<p>企業へScarの義務化 Scarの仕組みを使った公共交通機関 SEADIN+発電機種の開発</p>
30年後	<p>日本の技術を世界へ リサイクルの効率化 2050年の海を守る</p>
10年後の重点政策	<p>10年後の重点政策②</p>
10年後の重点政策③	

エリア	チーム名
熊本エリア	インパクト
<p>地球のエイジングケア</p>	
<p>ビジョン</p> <p>30年後の日本のビジョン(=最も見たい未来)を教えてください。</p> <p>私たちが生きていくにおいてゴミは必ず生まれるもので、持続可能な社会を実現するために重要視していくべき問題だと考えます。日本は地下鉄サリン事件を契機にゴミ箱が設置され、今現在では自身のゴミは持ち帰ることが推奨されています。しかし、山中や観光地でゴミ捨て場が少なく落ちているゴミを目にしたことがない人は多くいらっしゃいます。ゴミの問題は単にゴミ捨て場や海の浮遊ゴミに限られたものではありません。ゴミ捨て場やゴミ収集の問題もあります。ある地域では、カラスにより荒らされていたり、匂いがきつかったり等の問題があります。これらの問題から、私たちは 30年後のビジョンとして「地球のエイジングケア」を掲げます。今回私たちが焦点を当てているものは、ゴミの中でもたゴミの排出を減らすことではありません。既に発生した地球の環境を悪くするゴミに対してビジョンを掲げました。今後進んでいくべきなことをいってほしいとされている地球に対して日本が先駆者としてアクションを起こして行きたいと考えています。</p> <p>私たちインパクトは「地球のエイジングケア」というビジョンを達成するためにゴミを使って走る車「Sawayacar」、「Bigger Sawayacar」「Blueston」を提案します。</p>	
<p>★ビジョンを深めるヒント★</p> <p>・どんな人(年齢・性別・職業など)にとってメリットがあり、 ・どんなにとってデメリットがあるか、またはそれはなぜか。 ・何故このビジョンを達成させたいのか。</p>	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
<p>問題1</p> <p>1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。</p>	
<p>観光地・路上のゴミ</p>	
<p>2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。</p> <p>ポイ捨て問題に関しては、ゴミ箱の設置数が各都道府県に少ないという原因があります。なぜポイ捨て問題が起きているのか、それは、意見を揃えるだけでなく、地球温暖化を悪化させ、時には火災や交通事故の原因となる可能性がある。また、川に落ちているゴミが魚に食べられ、海の生物たちにも影響が及びます。観光に来た人々もポイ捨てされているゴミを見ると不快な気分になります。ゴミ箱の設置がなくなった理由として、ゴミ箱の中に危険物が入ったという事件があり、ゴミ箱の設置がなくなったという事例があります。これらの問題を解決するために、各都道府県にデジタル式のゴミ箱を設置することで、ゴミ箱をAI化することにより、危険物が入ってもそれを感知する仕組みを取り入れ、自動で分別してくれる仕組みを搭載したゴミ箱を設置することにより解決できると考えました。</p> <p>ゴミ処理場不足とガソリンが年々高くなっているという問題に関しては、産業廃棄物に関する問題の中でも特に深刻化しているのが最終処分場不足であり、令和3年環境省の調査によると埋立地の寿命はあと21.4年となっています。ガソリン価格の問題も解決するために、ゴミを燃料にして走る車を開発する取組を立てました。ゴミを燃料にすることによって、お財布にも優しく、各家庭で日常で出るゴミを燃料にすることにより処理する量も減るので処理場不足問題も解決できます。</p>	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
<p>問題2</p> <p>1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題と考えましょう。</p>	
<p>ゴミ収集</p>	
<p>2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。</p>	

未来国会2024

■未来国会2024 優勝【熊本大会選出 チームインパクト】 プラン2-4

エリア	チーム名
熊本	インパクト
問題3	
1. 30年後の理想の日本を実現させるために、解決すべき問題と問題が発生する原因、根拠を記入して、問題を深掘りしましょう。 ※問題とは、「理想と現実の乖離」のことです。 理想を達成するために、今の日本が解決すべき問題を考えましょう。	
海洋ゴミ	
2. 問題が発生している原因、およびその根拠を洗い出しましょう。	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
打ち手1	
認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根治予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
観光地・路上ゴミ	
認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み 支援活動: 起きている問題に対して対応するため、企業や個人が行う事業や取り組み 根治予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。	
認知拡大	
WEB新聞 インスタグラム広告 自動車会社広告	
支援活動	
根治予防	
この政策が、「ごみをもたない」と意識づける政策だから、根治予防に繋がります。	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
打ち手2	
認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根治予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
ゴミ処理問題	
認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み 支援活動: 起きている問題に対して対応するため、企業や個人が行う事業や取り組み 根治予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。	
認知拡大	
支援活動	
根治予防	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
打ち手3	
認知拡大(啓蒙活動)・支援活動・根治予防の3つの視点で、問題①(P4)の解決のために、何をすべきか書きましょう。(すべての視点を考える必要はありませんが、できるだけ多面的に考えましょう。)	
海洋ゴミ(プラスチック)問題	
認知拡大(啓蒙活動): 問題が世の中で認知され、より軽減されるように働きかける取り組み 支援活動: 起きている問題に対して対応するため、企業や個人が行う事業や取り組み 根治予防: 問題が発生する原因を根本的に取り除く取り組み、また問題が起きないようにあらかじめ予防をするような取り組み。	
認知拡大	
<ul style="list-style-type: none"> 小学生の義務教育段階でのポイ捨てに対する印象付け SNSでの発信 ex)IAC JAPAN のCMのような短い啓発動画 観光地等人が多く集まる場所やポイ捨てが多発しているところの啓発ポスター 	
支援活動	
<ul style="list-style-type: none"> 環境省が協力している取り組みに参加 ex) (株)sustainable japan 	
根治予防	
<ul style="list-style-type: none"> 義務教育 海へのポイ捨てに対する罰金等の取り締まり制度 	

■未来国会2024 優勝【熊本大会選出 チームインパクト】 プラン3-4

エリア	チーム名
熊本	インパクト
サワヤカ〜な日本	
P7-9で考えた認知拡大・支援活動・根拠予防の解決策(打手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
政策の「目的」・「対象」・「主体」・「期間」・「政策内容」を書きましょう。 また政策によって起こり得る「懸念点」、およびその「懸念への対策」を書きましょう。	
この政策の目的は、ゴミを再利用することで多くの利点をもたらすことです。対象となる人は、すべての日本国民です。主体は日本政府と技術者の協力です。期間は30年を予定しています。政策内容は、現在の日本で問題になっているゴミの問題を解決するために「ゴミカー」を開発します。「Sawayacar」とはゴミを燃料に走らせて走る車のことです。この車が主流になれば国民の経済状況の回復や、環境問題の解決にも繋がります。この政策での懸念点は、国民の理解を得られることが難しい点です。今まで当たり前に行っていたことが、当たり前でなくなることは多くの人々にとって不安だと感じる人が多いです。このことを解決するために、高齢者をはじめとした全ての日本国民に情報を提供できるようインターネット以外の媒体を使います。例えば高齢者の多くが利用している新聞やテレビなどで積極的に情報を発信します。これらのごとでこの政策を進めることができます。	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましょう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)を書きましょう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
テキストボックス	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
重点政策2	
Bigger Sawayacar	
P7-9で考えた認知拡大・支援活動・根拠予防の解決策(打手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
政策の「目的」・「対象」・「主体」・「期間」・「政策内容」を書きましょう。 また政策によって起こり得る「懸念点」、およびその「懸念への対策」を書きましょう。	
テキストボックス	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましょう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)を書きましょう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
テキストボックス	

エリア	チーム名
熊本	インパクト
重点政策3	
Bluetion	
P7-9で考えた認知拡大・支援活動・根拠予防の解決策(打手)より、政策にできるものをさらに深め、政策に発展させましょう。	
政策の「目的」・「対象」・「主体」・「期間」・「政策内容」を書きましょう。 また政策によって起こり得る「懸念点」、およびその「懸念への対策」を書きましょう。	
この政策の目的は海洋ゴミを削減することです。そして、削減したゴミを有効活用することにも目を向けています。今ある技術を用い、より多くの海洋ゴミを削減することが目的です。この政策の懸念点は、広大な面積の海の中にあるゴミを全て回収することは不可能に近いことです。しかし、この政策での目標は徐々に海洋ゴミを減らしていくことが目標であり、20年後、30年後には機械の改善も行うことから、大きな効果が期待できる。	
社会的インパクト(政策の効果)	
政策を実施することによる効果(社会的インパクト)を書きましょう。 今から10年後の政策実施からどのように社会が変わっていくのか(変革仮説)を書きましょう。 例)政策によって、誰の生活がどのように変わる (フィールド・ラーニング授業の実施・自然保護の重要性を理解する・自然を守りたいという意識)	
この政策自体が、ごみを「使っていない」と思う意識をつくるものである。この意識が根付くことで、ゴミに対する意識自体が改善し、社会のひとつの資源としての新たな気づきに繋がる。	

エリア	チーム名																									
熊本	インパクト																									
ロードマップ																										
ロードマップは問題解決までの道筋を示したものです。 P7-9内で洗い出した問題への解決策を、実施すべき順番、実施できるタイミングに沿って時系列に沿っていきましょう。 また各打手を実施して、10・20・30年後にどのような社会を目指したいか書きましょう。																										
	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>問題 1</th><th>問題 2</th><th>問題 3</th><th>各時期の目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>現在</td><td>野光彦・長よ ゴミ問題</td><td>ゴミ処理 問題</td><td>廃棄物 による海の汚染</td><td>テキスト ボックス</td></tr><tr><td>10年後</td><td>Sawayacar の開発</td><td>デジタル化ゴミ箱 の設置</td><td>海のごみ箱SEABIN 用日本語のごみ SETHLIVER の設置</td><td></td></tr><tr><td>20年後</td><td>Sawayacar の 義務化</td><td></td><td>SEABIN+発電 機械の開発</td><td></td></tr><tr><td>30年後</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>		問題 1	問題 2	問題 3	各時期の目標	現在	野光彦・長よ ゴミ問題	ゴミ処理 問題	廃棄物 による海の汚染	テキスト ボックス	10年後	Sawayacar の開発	デジタル化ゴミ箱 の設置	海のごみ箱SEABIN 用日本語のごみ SETHLIVER の設置		20年後	Sawayacar の 義務化		SEABIN+発電 機械の開発		30年後				
	問題 1	問題 2	問題 3	各時期の目標																						
現在	野光彦・長よ ゴミ問題	ゴミ処理 問題	廃棄物 による海の汚染	テキスト ボックス																						
10年後	Sawayacar の開発	デジタル化ゴミ箱 の設置	海のごみ箱SEABIN 用日本語のごみ SETHLIVER の設置																							
20年後	Sawayacar の 義務化		SEABIN+発電 機械の開発																							
30年後																										
★見たい未来の実現★																										

未来国会2024

■未来国会2024 優勝【熊本大会選出 チームインパクト】 プラン4-4

エリア		チーム名
熊本		インパクト
<p style="text-align: right; color: red; font-size: small;">※新しい税金を作る、クラウドファンディングなど、収入の増加案は禁止です。</p>		
予算		
重点政策1:		
根拠		
重点政策2:		
根拠		
重点政策3:		
根拠		
重点政策3つの総予算: 5001億7千975万円		
変更する値出項目	いくら変更するか	変更する方法
公共事業関係費に変更を加える。	5001億7千975万円が増える金額	この事業は公共事業であり、必ず利益が見込まれるため、公共事業関係費を変更する。

エリア		チーム名
熊本		インパクト
予算による影響と対応		
<p>予算変更によって起こる悪影響 (誰がどのような不利益を被るか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後国民が新車を購入する際に負担額が増えることが考えられます。 ・これまで当たり前に行っていたガソリンを使っている走行が、変わることに伴い、生活の変化に対応できない人々も不利益を被ることが考えられます。 ・ゴミ収集等今までの既存の仕事が効率化により減少すると考えられます。 <p>悪影響への対処策 (不利益を被る個人・世帯・団体・法人への対応策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車の値段に応じて補助金の制度を検討しています。所得等に応じて金額の変更も視野に入れています。 ・国民の理解を得ることが大切なため、ネットを使うことができない高齢者にも情報が伝わるよう新聞やテレビなどで積極的に情報を発信する。そうすることですべての国民に情報を伝えることができるよう取り組みます。また、現状維持バイアスにより抵抗感のある人でも進んで参加してもらえるようマイナンバーカードを導入した際のようなサービスも検討しています。 ・既存の仕事がなくなる代わりに生まれた新しい仕事への提案等を行います。 		

14都市、計24回開催

	参加自治体	開催期間	参加者
未来流山市2012	千葉県 流山市	2012年4月7日 ～4月22日	50名
未来奈良市2012	奈良県 奈良市	2012年8月26日 ～11月18日	45名
未来鎌倉市2012	神奈川県 鎌倉市	2012年11月3日 ～12月15日	63名
未来仙台市2012	宮城県 仙台市	2012年11月11日 ～12月16日	40名
未来仙台市2013	宮城県 仙台市	2013年6月2日 ～7月14日	46名
未来仙台市2014	宮城県 仙台市	2013年7月19日 ～終了未定	40名
未来松坂市2013	三重県 松坂市	2013年10月12日 ～12月15日	49名
未来松阪市2014	三重県 松阪市	2014年8月9日 ～10月12日	47名
未来茅ヶ崎市2014	神奈川県 茅ヶ崎市	2014年7月12日 ～8月31日	42名
未来松坂市2015	三重県 松坂市	2015年10月10日 ～12月19日	45名
未来茅ヶ崎市2015	神奈川県 茅ヶ崎市	2015年12月13日 ～2016年3月5日	49名
未来氷見市2015	富山県 氷見市	2016年1月16日 ～2016年3月21日	44名
未来石巻市2016	宮城県 石巻市	2016年7月23日 ～2016年9月25日	32名
未来泉佐野市2017	大阪府 泉佐野市	2017年2月7日 ～2017年3月27日	26名
未来石巻市2017	宮城県 石巻市	2017年7月22日 ～10月29日	80名
未来高松市2017	香川県 高松市	2017年8月20日 ～11月5日	41名
未来茅ヶ崎市2017	神奈川県 茅ヶ崎市	2017年9月10日 ～11月12日	46名
未来湖南市2017	滋賀県 湖南市	2017年9月17日 ～11月19日	42名
未来茅ヶ崎市2018	神奈川県 茅ヶ崎市	2018年9月8日 ～11月11日	34名
未来茨木市2018	大阪府 茨木市	2018年9月24日 ～11月25日	31名
未来木更津市2019	千葉県 木更津市	2019年7月7日 ～9月28日	53名
未来浜松市2019	静岡県 浜松市	2019年8月3日 ～10月5日	51名
未来甲賀市2022	滋賀県 甲賀市	2022年9月14日 ～11月19日	51名
未来甲賀市2023	滋賀県 甲賀市	2023年8月5日 ～10月14日	17名

自治体リーダーシミュレーション

8都市、計8回開催

	参加自治体	開催期間	参加者	大会の様子
習志野市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 習志野市	2013年 3月30日	23名	
笠間市 自治体リーダー シミュレーション	茨城県 笠間市	2013年 8月17日	23名	
鎌倉市 自治体リーダー シミュレーション	神奈川県 鎌倉市	2013年 9月22日	21名	
稲城市 自治体リーダー シミュレーション	東京都 稲城市	2013年 9月27日	25名 (自治体職員のみ)	
上越市 自治体リーダー シミュレーション	新潟県 上越市	2013年 12月8日	28名	
成田市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 成田市	2013年 3月30日	20名	
浦安市 自治体リーダー シミュレーション	千葉県 浦安市	2013年 10月5日	20名	
富山県 自治体リーダー シミュレーション	富山県	2015年 3月1日	48名	

その他の事業・実績など

書籍関連

【市議会議員になる方法】

著者:佐藤大吾
協力:NPO法人ドットジェイピー
発行:ダイヤモンド社

地方議員は職業のひとつ。
選挙は就職活動だ！
社会企業化を目指す人、地元をよくしたい人、
『議員』という選択肢だってある！

地域から日本を変える仕事に就く！
第1章 市議会議員になるのは無謀な挑戦じゃない！
第2章 出馬を決意したらさっそく活動開始！
第3章 いよいよ決戦の時！選挙戦スタート！
第4章 若手議員・市長にインタビュー
選挙と議員生活の実際



【(当)タネダミキオでございます。】 [全3巻]

漫画:塚脇永久
監修協力:佐藤大吾
発行:株式会社新潮社

色々悩んでる読者の皆様(25歳以上)へ
次の選択肢は「政治家」でいいんじゃない!?
カネなし、学歴なし、コネなし。
世間と自分に苛立ちと不満ばかりを持つ青年が
成り行き上イキナリ選挙に立候補!?
この漫画を読めば、次の選挙に出たくなる。
そして自分と世界を変えたいくなる!!
ドットジェイピーは本作品に監修協力しています。



【オモシロキコトモナキ世ヲオモシロク】

プロデュース:高橋歩&佐藤大吾
監修:NPO法人ドットジェイピー
発行・発売:サンクチュアリ出版

○リアル&スピリッツ。
政治のリアルな現状を、ビジュアルと言葉で伝えます。
○未来の日本へのメッセージ。
20代、30代前半の現役バリバリで活躍している政治家たちを紹介。
○「カネなし、コネなし、20代、地方選挙、無所属、初挑戦」のための選挙徹底マニュアル。
○コミックガイド。
厳選したイラストと名セリフを魅せる、最強のコミックガイド。



メディア掲載実績一覧

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

4月6日

山陽新聞にて

広島第二支部のメンバーが福山市議会選で投票した人が市内の協力店で料金割引などを受けられる「センキョ割」を実施する様子を掲載。

『投票率向上へ「センキョ割」』

4月14日

テレビ番組「MBC鹿児島」にて鹿児島支部のメンバーによる若年投票率向上を目的とした活動で投票所の場所を示す看板を手に持ちながら投票を促す様子が掲載。

『大学生が若者に投票呼びかけ「権利を無駄にせず 投票所に足を運んで」 鹿児島』

4月19日

中日新聞にて

愛知支部のメンバーによる若年投票率向上を目的とした活動で投票所の場所を示す看板を手に持ちながら投票を促す様子が掲載。

『矢印看板を手に「投票所はあっちさ」 21日の碧南市長・市議選、若年層の投票率向上へ大学生ら』

4月23日

KTNテレビ長崎にて長崎支部のメンバーが投票を促すためのチラシを紙飛行機型にして配る様子が掲載。

『大学生の“アイデア”手に投票呼びかけ』

4月24日

長崎新聞にて長崎支部のメンバーが現在の政治への印象や不安なこと、今後の期待を話し合う様子が掲載。

『衆院長崎3区補選「自分の将来選べるように」政治不信高まるも…投票率向上へ、学生ら活動』

5月19日

ラジオ「プレジデンステーション福岡」にて福岡支部のメンバーがラジオ出演。ドットジェイピーの紹介などを行う様子が放映。

6月12日

ラジオ番組「FMスマイルウエーブ」にて北九州支部のメンバーがラジオ出演。ドットジェイピーの紹介などを行う様子が放映。

6月30日

西日本支部にて長崎支部のメンバーが長崎市役所で模擬選挙を実施する様子が掲載。

『大学生が模擬選挙政治への関心高める 長崎市、NPOが企画』

7月3日

NOAS FM大分にて大分支部のメンバーがラジオ出演。ドットジェイピーの紹介などを行う様子が放映。

メディア掲載実績一覧

従来のインターンシッププログラム、選挙に向けたイベントなど、ドットジェイピーの取り組みは、多くのメディアで取り上げて頂いております。

8月13日

朝日新聞デジタルにて北海道支部のメンバーにより開催した若年層の政治への関心を深めるイベント「プチ選挙」の様子が掲載。

『大学生×議員×選挙「プチ選挙」8月19日(月) 札幌市東区民センターにて開催!』

8月16日

長崎新聞にて長崎支部のメンバーを中心とした大学生50名がオンラインで原爆や戦争について意見を交わす様子が掲載。

『「平和とは」長崎と全国つなぐ』

8月19日

北海道新聞Web版にて

北海道支部のメンバーにより開催した若年層の政治への関心を深めるイベント「プチ選挙」の様子が掲載。

『大学生、政策競い模擬投票 札幌で「プチ選挙」』

8月28日

福島民放(新聞)にて

福島の学生30名が政策立案コンテストに参加の様子が掲載。

『大学生が政策立案競う「未来国会」イベント』

8月29日

中日新聞にて

愛知支部のメンバーが若者が政治や選挙に身近に感じ、投票率を上げる方策を議論の様子が掲載。

『選挙行く人をどう増やす?』

9月12日

BSN新潟放送(テレビ)にて

新潟の学生が政策立案コンテストに参加の様子が放映。

『「もし30年後、私が総理大臣になったら?」新潟大の学生が“政策案”を発表 未来国会2024』

9月11日

京都新聞にて

ドットジェイピーに所属する京都の学生とNPO法人びわこ豊穰の郷が守山市のホテル保護を目的とした環境活動を行う様子が掲載。

『びわこ豊穰の郷×Dot-jp「ホテルを守ろうプロジェクト」』

ご協賛企業一覧

【東海エリア】

久野商事 株式会社

【関西エリア】

株式会社 UPBEAR

アスライフ&パートナーズ 株式会社

【熊本エリア】

株式会社 城野印刷所

株式会社 明和不動産

株式会社 きらり,コーポレーション

株式会社 ベスパ

株式会社 セルモ

熊本市農業協同組合

税理士法人 さくら優和パートナーズ

サンコー・コミュニケーションズ 株式会社

株式会社 熊本日新聞社

【全社】

株式会社 ワークアズライフ

株式会社 ビーウェル

株式会社 ガロア

株式会社 ヒュープロ

ご支援ご協力に心より感謝申し上げます。



若者と政治を結ぶ
NPO法人ドットジェイピー

URL:<http://www.dot-jp.or.jp>